

～ひろさきのまちづくり活動を応援します～



令和6年度市民参加型まちづくり 1%システム事例集



「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」の事例集です。

令和6年度は、54件の事業が市内各所で行われました。

この事例集はそのすべての事業活動内容を知ることができるものです。

地域のこと・地域に住むみなさんのことを思い、より良いまちにするための事業がたくさん集まっています。

✿自分たちの活動のヒントに！

✿気になる事業を探して、参加するために！ などなど、ぜひ参考にしてください。

事例集のみかた

事業分野と分野ごとにふられた番号を記載しています。
目次記載の番号と一致します。

スタート部門の事業に
つくマークです。

分野:その他-1

事業名 レツツウォーキングひろさき

団体名 みんなで街歩きしよう会



実施期間 R5.4.1-R6.3.31 補助金額 450,000円 総事業費 500,000円

◆ 主な事業内容

弘前市内の街歩きを通して地域の魅力を学びながら、市民の健康増進と交流を図ることを目的として、年2回、ウォーキングイベントを開催しました。

◆ 事業の効果

想定よりも多くの方にご参加いただき、健康づくりの意識向上、地域の魅力発信を効果的に行うことができました。また、市民が気軽に運動ができるきっかけづくりを提供できました。



みんなで準備体操を行っている様子



景色を楽しみながらウォーキング



聞いてみたいこと・知りたいこと・疑問に思ったこと
などがありましたら、

市民協働課 協働推進係（☎0172-40-7108）まで
ご連絡ください。

目 次

福 祉

1 子育て支援サークル ママーズクラブ ／ 子育ち・親育ちを楽しむ「運動遊び」と「ママの心とからだのメンテナンス」.....	7
2 社会福祉法人 千年会 ／ 「みんなの食堂」おいでえーる.....	7
3 Sott Sott ／ Sott Sott の居場所.....	8
4 おうちの困りごと減らし隊 はぐふあみ ／ あんさんぶる.....	8
5 かへるべ！津軽 ／ 「食べる力をケアで支える」を学びあうフォーラム(たべがくフォーラム).....	9
6 ほほえみネットワーク ／ 手作りケア帽子でゆるくがん患者さんを応援!!もっと知ろう乳がんのことを!!.....	9
7 すこやかめし ／ 管理栄養士と学ぶ介護食教室.....	10
8 岩木 みんなの食堂 ひだまり ／ 岩木 みんなの食堂 ひだまり.....	10

社会教育・文化

1 弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会 ／ 第4回 武家屋敷の町並み周知事業～武家屋敷で楽しもう～.....	11
2 特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会 ／ 楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう／ スポーツ鬼ごっこ交流大会 2024 冬の陣.....	11

社会教育・文化

- 3 弘前桜の園音楽協会
／ 第 25 回未来コンサート(第 22 回弘前桜の園作曲コンクール含む).....12
- 4 アートワールドひろさき
／ 赤ちゃんも！音楽ファンも！みんなのコンサート & 楽音工房.....12
- 5 アートワールドひろさき
／ poco a poco アートのたまご ワークショップと作品展.....13
- 6 津軽力タリスト ／ 太宰治まなびの家 ドラマリーディング定期公演 事業.....13
- 7 特定非営利活動法人スポネット弘前
／ すべての子どもたちにスポーツする機会を 児童のスポーツ活動支援事業.....14
- 8 久渡寺で応挙の幽霊実行委員会 ／ 久渡寺で応挙の幽霊 5.....14
- 9 Kirschbaum(キルシュバウム)
／ 消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」15
- 10 弘前市歌人連盟 ／ 「第5回 小・中・高生ひろさき短歌大会」.....15
- 11 弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室
／ ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2024.....16
- 12 武術研究稽古会 修武堂 ／ 弘前藩の武士の技と文化体験事業.....16
- 13 不登校を支える親の会
／ 不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催.....17

社会教育・文化

14 E.らぼ／子どもの教育環境向上プロジェクト.....	17
15 創造結社 ばふらっと／戯曲「home」リーディングドラマ上演.....	18
16 とりの会／ふとうこうの見方が変わるお話会.....	18
17 弘前大学将棋部／第3回 弘大力アップ.....	19

健 康

1 弘前歩こう会／「第13回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」.....	20
2 弘前市テニス協会／みんなでテニス.....	20
3 特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会 ／みんなのウォークラリー大会～街の中の小道を歩いてみよう.....	21
4 弘前誰でも参加できる SST の会／誰でも参加できる SST 講座.....	21
5 弘前市交流センター合同発表会実行委員会 ／弘前市交流センターサークル合同発表会.....	22
6 リズムキャラバン青森／リズムトレーニング体験会 with 体軸体操.....	22

環 境

1 弘前保護猫活動連絡協議会／小さな命を守ろう ニャンちゃん譲渡会.....	23
2 岩木山観光協会／岩木山エコプロジェクト.....	23

農 業

1 あっぷるぱい(牌)を広める会

／ カードゲームあっぷるぱい(牌)を広めりんご栽培の歴史を伝承する..... 24

人 材 育 成

1 NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト

／ 第4回 弘前さくら夢 project～小野伸二 サッカー教室..... 24

地域コミュニティ

1 西部仲町自主防災会

／ 防災・地域づくり「第7回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」..... 25

2 石川町会 ／ 大仏公園あじさいまつり..... 25

3 富田清水町会 ／ 富田清水町会創立70周年記念誌発行事業..... 26

4 乳井町おこし協力会 ／ 乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動..... 26

5 子どもの居場所 あさひ寺子屋 ／ 子どもの居場所 あさひ寺子屋..... 27

6 Itaniity Project 実行委員会

／ BANRYU 大作戦 ~その向こうへ~ by Itaniity..... 27

7 楽しいね!!東目屋実行委員会 ／ 地域発掘ワークショップ..... 28

8 十面沢お山の会 ／ 十面沢お山の会(お山参詣)..... 28

9 いしかわ夏祭り／山車実行委員会

／ いしかわ夏祭り／山車運行..... 29

地域コミュニティ

10 歴史と伝説の里「鬼沢の会」／ 鬼檜地域「歴史と伝説の里づくり事業」..... 29

11 小比内町会子ども会 ／ 楽しみながら学ぶ！小比内町会防災体験会..... 30

そ の 他

1 弘前大学 丹波研究室

／ さくらまつり及びりんご花まつり運行バスロケーション発信事業..... 31

2 津軽笛地域づくり実行委員会

／ 第九回全日本横笛コンクールおよび弘前ねぷたまつり PR 事業..... 31

3 学生団体@ぼくらし next ／ 弘前5大学サークルガイド..... 32

4 学生団体 Magnify HIROSAKI

／ 弘前のカフェ・喫茶店を広くもっと使ってもらう広報活動..... 32

5 弘前大学 丹波研究室

／ 弘前ねぷたまつりねぷたロケーションリアルタイム発信事業..... 33

6 手作り工房【さーくる】／ 夏休み親子でワークショップ..... 33

7 NPO 法人 しののベース ／ 地方にくらす LGBTQ の理解度 up・応援事業..... 34

8 みやぞのママストレッチ ／ 今ここに！～ 2024 ほぐしのワークからステージへ～.... 34

(分野別申請順)

子育ち・親育ちを楽しむ「運動遊び」と「ママの心とからだのメンテナンス」

子育て支援サークル ママーズクラブ

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 86,000円 総事業費 246,127円

◆ 主な事業内容

青森県武道館で月に4回程度、子どもが楽しく運動できる機会を創出しました。昨年までは未就学児～小学校2年生までを対象としていましたが、今年度は全学年を対象とした回を設けました。また、ママを対象に、体のケアをしたり、子育ての疑問や悩みを共有したりできる機会を創出しました。

◆ 事業の効果

パパの参加、家族での参加が増えたので、子どもたちで遊びを楽しむだけではなく、親子一緒に遊べるように工夫し、ご家族で楽しんでいただきました。ママ達は、認定心理士を交えてお話しする機会もあったので、気楽に話ができる楽しかったと好評でした。



みんなで楽しく運動遊びを体験

おともだちといっしょに遊んで元気になろう!
コーディネーショントレーニングを取り入れた
運動遊びへ行こう!

運動遊び

10/3日 / 10日 / 17日 / 24日
(剣道場です) 15:45～
11/7日(土) / 14日(土) / 28日(土)
場所: 青森県武道館 剣道場又は柔道室
時間: 15:45～17:10

対象: 年少児から小学校2年生(兄弟がいる場合は3年生)
参加費: 550円 飲料水・お着替え持参



令和7年度も実施中!ぜひご参加ください!!

「みんなの食堂」おいでえーる

社会福祉法人 千年会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.27 補助金額 392,000円 総事業費 458,285円

◆ 主な事業内容

子どもや一人暮らしの高齢者等を対象に、「みんなの食堂」として、栄養バランスのとれた温かい食事を一緒に作り、食べることで楽しく食べる喜びと共に食の大切さを知ってもらう機会を提供しました。また、今年度も特殊詐欺被害防止対策や防災をテーマにした回を設けるなど、地域課題の解決にも取り組みました。

◆ 事業の効果

参加できる地域活動や居場所の選択肢を増やすことができました。その結果、高齢者が活動へ参加し、交流できたほか、親子での参加にもつながり、母親同士のつながりを作る場の役割も果たしました。また、ボランティアを積極的に活用することで、ボランティア希望者や学生の体験にも役立ちました。地元食材を積極的に利用し、郷土料理も取り入れることで、食育を推進し、食の魅力を発信することができました。



みんなで調理します



共食の様子

Sott Sottの居場所

Sott Sott

実施期間 R6.4.1 - R7.3.25

補助金額 290,000円

総事業費 322,904円

❖ 主な事業内容

働くことに悩む、また自宅にこもりがちな方たちを対象に、自分らしく過ごし、また他者と知り合い交流する居場所を開きました。具体的には、屋内の会場にて、各自趣味の作業等をして自由に過ごすイベントや、弘前公園をお散歩したり馬を見に行くなど様々なイベントを開催しました。

イベントの開催回数は、毎月8～9回、年間で約100回です。

❖ 事業の効果

参加者から「ほっとできる場所」「いろんな活動ができるて楽しい」「出かけるきっかけになる」「自分らしくいられる場所」「緊張しない場所」等の感想をいただきました。また、この活動に賛同してくれる市民の方が実際にイベントに参加してくれたり、得意なことで関わってくれる機会があり（居場所「たんぽぽ」にて楽器の生演奏等）、主催者と参加者だけでなく幅広い交流ができました。



それぞれ好きなことをして過ごします



秋の弘前公園をお散歩

あんさんぶる

おうちの困りごと減らし隊 はぐふあみ

実施期間 R6.7.1 - R7.3.31

補助金額 204,000円

総事業費 346,595円

❖ 主な事業内容

子育て中の女性を中心に、親子で参加できる遊びや子育てに関する講座を開催し、情報交換や交流の場を提供することで、子育て家庭の孤立を防ぎ、子育てがより気楽に楽しめる環境づくりを行いました。

❖ 事業の効果

親子参加のイベントを開催し、外出の機会や多世代での交流の機会を作ることができました。また、子育てに役立つ情報を提供することができました。無料の託児も設けたことで、小さなお子さん連れの方もイベントに気軽に参加していただけました。



バーストレッチ



パステルアート



こいへー♪ (子ども主体の遊び)



「食べる力をケアで支える」を学びあうフォーラム（たべがくフォーラム）

かへるべ！津軽

実施期間 R6.10.1 - R7.3.31 補助金額 335,000円 総事業費 373,162円

◆ 主な事業内容

食事摂取機能が衰えたとしても、ケアや工夫によって食べる楽しみを諦めることなく暮らすことができる方を多くの方に伝えることで、地域で暮らす一人一人がセルフケアできるようになったり、必要な時に必要な人に相談できるような地域になることを目指し、医療・福祉従事者や栄養士によるフォーラムを開催しました。



参加者は体験しながら学びました

◆ 事業の効果

一般市民・医療・福祉・介護関係者の参加がありました。一般参加者のなかには、団体が定期開催している講座や事例相談会の案内を希望する方も複数名おり、今後にもつながる効果がみられました。専門職の方は、講演終了後に講師に直接声掛けをして、事例に対する対応策を相談したり、質問したりする姿が見られました。



講演の様子

手作りケア帽子でゆるくがん患者さんを応援!! もっと知ろう乳がんのことを!!

ほほえみネットワーク

実施期間 R6.10.1 - R7.3.31 補助金額 44,000円 総事業費 55,466円

◆ 主な事業内容

市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、ヒロ口や市内大学など様々な場所で患者さんが被るケア帽子作りとケア帽子の普及啓発を行い、がん患者を支える仕組みとしてサポートの輪を広げました。また、弘前学院大学看護学科の学生と、がん患者との話し合いの会を設けました。



ケア帽子作りの様子

◆ 事業の効果

今回、1%に採択されて市広報にヒロ口ケア帽子作りが紹介されて8人程が体験に参加してくれました。その中の1名はその後も参加していただき、広報の力はすごいと思いました。また、広報に掲載されたことで多くの市民へ活動している事が告知できました。

がん相談室や化学療法室では多くの患者さんにケア帽子を差し上げることができたほか、ケア帽子作りはヒロ口での活動が定例化し、認知度は上がっていると思います。



ベテランから教えてもらひながら作成しました

管理栄養士と学ぶ介護食教室



すこやかめし

実施期間 R6.12.11 - R7.3.31 補助金額 7,000円 総事業費 12,736円

◆ 主な事業内容

介護食とはどういうものかを知るために講話をを行い、実際にとろみ剤で3種類の濃度のとろみをつけたお茶を試飲しました。ミキサーにかけたお粥は、酸素の入ったものと入っていないものの違いを食べ比べました。その後、調理実習で4品を調理、試食をして介護食に適した軟らかさを確認しました。



介護食についての講話を実施

◆ 事業の効果

介護食のイメージは難しそうでハードルが高い印象がありますが、介護食教室に参加し、自分でも作ることができると体感していただけたことで、自己効力感を高める効果があったと感じています。調理実習では食材の調理を工夫することで安全に食べられる実感していただけました。今後、ご家族や周りの方々とともに無理なく取り入れてもらえたなら嬉しいです。



実際に調理をして試食をしました

岩木 みんなの食堂 ひだまり



岩木 みんなの食堂 ひだまり

実施期間 R6.10.1 - R7.3.31 補助金額 50,000円 総事業費 100,227円

◆ 主な事業内容

地域住民のつながりを醸成するため、中央公民館岩木館で「岩木 みんなの食堂 ひだまり」を月1回開催し、子どもを中心としたみんなの居場所づくり、無料の食事提供、学習支援とみまもりを行いました。



子どもたちは自由に過ごします



ごはんができるたらみんなで一緒に食べます

◆ 事業の効果

参加した子どもたちはのびのびと好きなことをして過ごし、大人も調理中の休憩時間にお茶を飲みながらおしゃべりタイムを楽しみ、みんなの居場所を提供することができました。若い世代には少しだけですが、岩木地区に暮らす安心感を持つていただけたと思います。



第4回 武家屋敷の町並み周知事業～武家屋敷で楽しもう～

弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会

実施期間 R6.4.1 - R6.10.2 補助金額 263,000円 総事業費 333,531円

◆ 主な事業内容

国の文化財に選定されている「仲町地区」を知らない弘前市民や県内外からの観光客にも来ていただき、弘前市の観光振興につなげることを目的に、街歩き講座や生垣・黒板塀の保存技法の講習会、町並みフェアなど、武家屋敷を活用した様々な楽しみ方を提供するイベントを実施しました。

◆ 事業の効果

生垣の手入れや黒門・黒板塀の塗装などの技術体験会は市内一円からの参加で、簡単な管理を学び喜んでいました。また、町並みフェアも各事業で弘前市民や観光客の方々に好評でした。弘前を代表する江戸時代の武家の町並み保存地区を訪ねてもらい、事業を通じて周知できたものを感じています。



街歩き講座



ミニホーキ製作体験会



古武術演武会

楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう／スポーツ鬼ごっこ交流大会2024冬の陣

特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会

実施期間 R6.4.2 - R7.3.18 補助金額 160,000円 総事業費 193,391円

◆ 主な事業内容

地域の子ども同士で体を動かし楽しく遊ぶ機会を作るため、スポーツ鬼ごっこやレクリエーションスポーツ体験会を市内3か所で行いました。また、スポーツ鬼ごっこ交流大会を開催し、他地区の子どもとの交流の機会を創出しました。

◆ 事業の効果

運動不足やストレス等を解消する機会となったほか、親子が一緒にになって楽しめる場となりました。近年、誰でも気軽に参加し、楽しめるレクスポーツへの関心が高まっており、体験会に参加する子も増えています。また、体験会に参加した子が交流大会にも参加する等、活動に広がりが見えました。



体験会の様子



スポーツ鬼ごっこ交流大会の様子

第25回未来コンサート（第22回弘前桜の園作曲コンクール含む）

弘前桜の園音楽協会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 396,000円 総事業費 798,944円

◆ 主な事業内容

音楽分野における若い才能の発見と演奏活動及び創作活動を支援するため、「第22回弘前桜の園作曲コンクール」と「第25回未来コンサート」を開催しました。未来コンサートでは、第21回作曲コンクールで1位を受賞した作品の演奏や、弘前市出身の2名（ファゴットとマリンバ）によるジョイントコンサートを行いました。



作曲コンクールの表彰式の様子

◆ 事業の効果

ジョイントコンサートでは、弘前ではなかなか聞くことのできないレベルの高い音楽を聞くことができ、聴衆から高い評価をいただきました。

作曲コンクール1位作品の演奏では、小学生と高校生の作品ということで聴衆からは驚きと称賛の声をたくさんいただきました。中でも高校生の作品は大胆で挑戦的な作品であり、聞きに来た同年代の高校生は特に刺激になったようです。



ジョイントコンサートの様子

赤ちゃんも！音楽ファンも！みんなのコンサート & 楽音工房

アートワールドひろさき

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 272,000円 総事業費 375,383円

◆ 主な事業内容

「みんなのコンサート」は、4回の音楽会を弘前市民文化交流館ホールで実施しました。演奏中も入退場自由、移動自由とし、小さな子どもが窮屈に感じないよう配慮しました。小学生向けプログラム「楽音工房」は、市内の児童館で平日放課後および土曜日午前中に実施しました。児童館からの要望に応えて、身近な素材を使った楽器の制作とリズム遊びを行いました。



第17回 雅楽と舞楽

◆ 事業の効果

みんなのコンサートについては、大人のべ197人、子どものべ73名にご来場いただきました。比較的参加者の少なかった回でも、子どもの全体に占める割合は25%を割り込むことがなかったため、当事業のメインターゲットである子育て世代にアピールできたと考えます。楽音工房については、アフリカ音楽との出会いの場となっただけでなく、児童館のプログラムの選択肢として楽器製作等を加えていただくことになり、次年度の依頼につながりました。



作成した親指ピアノ

poco a poco アートのたまご ワークショップと作品展

アートワールドひろさき

実施期間 R6.4.1

- R7.3.31

補助金額 500,000円

総事業費 933,482円

❖ 主な事業内容

フィレンツェ・ルネサンスや、平安時代などをテーマとしたワークショップを弘前大学教育学部で行いました。また、弘前れんが倉庫美術館内市民ギャラリーと弘南鉄道大鰐線中央弘前駅構内にある「まんなかギャラリー」で、ワークショップで制作した作品の展覧会を行いました。児童館での活動としては、5月に堀越児童館でテンペラ画を制作するワークショップを行い、できあがった作品を7月に市民ギャラリーで行った作品展で展示しました。



ワークショップの様子

❖ 事業の効果

各ワークショップとも、概ね予定通りまたは上回る数の方々にご参加いただきました。市民の皆さんには、様々なアートや地域文化を気軽に体験できる場として、お楽しみいただけているのではないかと思います。展覧会については、開催中は親子連れで美術館を訪れる方々が多くなるということを、美術館の方からお聞きしています。このことから、地域の文化施設への来場者の増加や周辺地区の賑わいにもある程度の効果を持つものと考えます。



展覧会の様子

太宰治まなびの家 ドラマリーディング定期公演 事業

津軽カタリスト

実施期間 R6.4.1

- R7.1.10

補助金額 83,000円

総事業費 92,400円

❖ 主な事業内容

「弘前は太宰治研究の街である」ことを広くPRし、弘前に新たな価値を付加することを目的に、アレンジした太宰治の作品をドラマリーディングする定期公演を行いました。弘前市指定有形文化財である「太宰治まなびの家」を会場として、計4回行いました。



チラシ・公演の様子

❖ 事業の効果

公演および広報活動を、継続的に行うことで、チラシ・SNS告知・新聞記事などが年間を通して何度も人目に触れることになり、当会の名前や活動内容、「太宰治まなびの家」を知ってもらうことができました。



津軽カタリストのみなさん

すべての子どもたちにスポーツする機会を 児童のスポーツ活動支援事業

特定非営利活動法人ネット弘前

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 0円 総事業費 296,315円

◆ 主な事業内容

校外の地区で部活動の選択が少ない子どもたちに継続してスポーツをする機会を提供するため、河西地区の小中学生を対象に、学校に出向き様々なスポーツ教室を実施しました。また、学校関係者や保護者、地域関係者が集まり、今後の地域のスポーツ環境の仕組みを考える懇談会も実施しました。

◆ 事業の効果

定期活動を行った高杉・新和共に他校の生徒の参加があり、普段の生活では経験できない環境が子どもたちの成長につながったと感じています。参加した子どもたちは、学校でも仲良く協力して生活できるよう子どもたちの中で話し合い、注意することもできるようになりました。



サッカー教室の様子



多くの子ども達が参加しました



こども食堂キャラバンの様子

久渡寺で応挙の幽霊5

久渡寺で応挙の幽霊実行委員会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 151,000円 総事業費 279,525円

◆ 主な事業内容

久渡寺が所蔵する円山応挙が描いたとされる幽霊画を、落語の演目「応挙の幽霊」を切り口として全国に広く伝え、また、弘前に伝わる貴重な芸術作品について考える機会を提供するため、ツアーを企画しました。ツアーでは「応挙の幽霊」を住職の解説と共に鑑賞し、その後、三遊亭青森氏の落語を鑑賞しました。

◆ 事業の効果

弘前市民に、弘前に伝わる貴重な「文化財」についての情報を提供することができました。また、円山応挙の幽霊画が、久渡寺に伝承されていることを全国に発信することで、文化芸術面における「歴史と文化のまち弘前」をアピールすることができました。



ツアーのチラシ・久渡寺



落語「応挙の幽霊」上演の様子

消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」

Kirschbaum（キルシュバウム）

実施期間 R6.7.1 - R7.2.14 補助金額 11,000円 総事業費 12,314円

◆ 主な事業内容

小学校低学年と幼児向けに、子ども向けの消費者教育教材「きみとタノシー1日すごろく」を使用した講座を実施しました。また、保護者向けに消費者被害の現状やすごろく開発の背景について消費者教育講座のミニ講座を行いました。消費者フォーラム in HIROSAKIにおいて、幼児の消費トラブルや本講座の実践・成果報告を行いました。



保育園での講座の様子

◆ 事業の効果

すごろくでお買い物を体験することを通して、低年齢層における消費者教育の重要性について啓発することができたと思います。家庭で子どもが行うお手伝いについて振り返ったり、決められたおこづかいでお買い物の疑似体験することで、家庭でのルールや、お金について話し合うきっかけを作ることができたのではないかと思います。



消費者フォーラムで発表しました

「第5回 小・中・高生ひろさき短歌大会」

弘前市歌人連盟

実施期間 R6.7.1 - R7.3.31 補助金額 345,000円 総事業費 383,388円

◆ 主な事業内容

学生の若い感性と視点から地域の魅力を再認識・発信してもらうため、小・中・高校生を対象に「弘前」をテーマにした短歌や自由なテーマの短歌を募集し、短歌大会を開催しました。入賞した作品はヒロロに展示し、表彰式を行いました。



入賞作品展示会場の様子

◆ 事業の効果

本事業が5回目を迎え、当初から応募してくれていた子どもたちが進級しても短歌を続け、応募してくれています。市内の学校では先生方が短歌の重要性を認識し、授業で短歌を扱う学校が増えたことで、応募に繋がっています。短歌大会の実施により、子どもたちが短歌を詠み、短歌に興味を持ってもらうきっかけをつくることができました。また、短歌を通して自分の思いを自由に表現する機会としても有意義でした。



表彰式の様子

ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2024

弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室

実施期間 R6.7.1 - R7.1.14 補助金額 402,000円 総事業費 447,677円

◆ 主な事業内容

近年声楽の演奏会の数が少なくなっていることから、初めてクラシック音楽に触れる方や、クラシック音楽や声楽が既にお好きな方、演奏の勉強や演奏活動をされている方など、あらゆる弘前市民が、最先端の知識や技能を学ぶことができる機会を創出するため、第一線で活躍する声楽家によるコンサートを開催しました。

◆ 事業の効果

世代や音楽経験の有無を問わず、想定以上の来場者数となり、期待以上の感動を得られたと、大変好評でした。また、弘前地域の演奏家の育成や学び直しの機会として、演奏会後に公開レッスンを実施しましたが、受講者だけでなく見学者にとっても気づきや学びがあり、地域の芸術活動支援の第一歩として、期待以上の成果を得ることができました。



コンサートの様子



公開レッスンの様子

弘前藩の武士の技と文化体験事業

武術研究稽古会 修武堂

実施期間 R6.7.1 - R7.3.31 補助金額 384,000円 総事業費 426,911円

◆ 主な事業内容

旧弘前藩から受け継がれてきた「古武道」の技と文化を次世代に継承していくため、毎週土曜日に一般向けの古武道無料体験会を開催したほか、武士の技芸を紹介するイベントを開催しました。イベントでは、13流派の技を解説付きで披露したほか、2名の専門家による基調講演も行いました。

◆ 事業の効果

古武道を新しく学んでみたいと稽古に参加される方が増え、県外や海外からの留学生や旅行客も参加され、弘前の文化を実際に体験してもらい、その価値を感じていただきました。また、イベント会場には約240名の参加があり、各流派にとって多くの人々の前で実演する大きな晴れの発表の場となり、今後の伝承活動継続への意欲が高まりました。さらには、県内外の各地で伝承されている古武道各流派同士の親睦と交流が深まり、ネットワーク構築の機会となりました。



古武道無料体験会の様子



イベントチラシ



無料公開イベントの様子

不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催

不登校を支える親の会

実施期間 R6.10.1 - R7.3.28 補助金額 326,000円 総事業費 363,148円

◆ 主な事業内容

不登校の子どもに関わる保護者や学校関係者、地域住民に向けて、不登校経験から活動を続けてきたジャーナリストの講演会を2回実施しました。1回目はオンライン講演会で、自宅・会場どちらからでも参加可能としました。2回目は講師を弘前にお招きし、会場参加のみとし、ワークショップも実施しました。



◆ 事業の効果

1回目のオンライン講演会は、約40名の方にご参加いただけました。不登校の子をもつ親子同士が画面を通してでも繋がることができたのは良かったと感じています。2回目は、29名の参加があり、ワークショップを通じてそれぞれの思いを話したり他の意見を聞いたりして救われたなどの感想をいただきました。



チラシ

講演会（2回目）の様子

子どもの教育環境向上プロジェクト

E.らぼ

実施期間 R6.10.1 - R7.3.31 補助金額 228,000円 総事業費 253,719円

◆ 主な事業内容

子どもの精神的幸福度1位の国・オランダの教育の事例を共有し、弘前に住む子どもたちが自己肯定感を高く過ごすことができる環境づくりについて考える機会を創出するため、オランダの小学校で体育教師として勤めた経験のある安井隆さんを講師にお招きし、オランダの体育の体験・講演会を2回開催しました。



体育を体験している様子

◆ 事業の効果

10代から70代まで、約110人の参加があり、今回は特にメインターゲットである小学生・中学生の参加が半数ありました。2回のうち1回は石川小学校で公開授業として実施し、教育関係者に見学、ディスカッションしてもらったことから、今後広く適用していく素地を作り出すことができました。



安井さんの講演会の様子

戯曲「home」リーディングドラマ上演

創造結社 ばふらっと

実施期間 R6.10.1 - R7.3.30 補助金額 500,000円 総事業費 1,249,336円

◆ 主な事業内容

令和6年4月に公開で読み合わせを行った戯曲「home」をリーディングドラマとして上演しました。稽古など、作り上げる過程を市民や学生に公開・共有し、一緒に作品を育てることで、新たな交流の場を創出しました。また、りんごを主要テーマとした弘前ならではの戯曲のため、戯曲を通して、農業の抱える問題や農業の未来について考えるきっかけを作りました。



公開稽古の様子

◆ 事業の効果

弘前学院大学などの協力で公開稽古をしたことで、演劇について市民や学生に興味関心を持ってもらうことができ、これまで演劇を見たことのない人も来場してくれました。

戯曲の内容が農業に関するものだったことや、出演者が実際にりんごの収穫体験をすることで、出演者や関係者、観客に、この土地のりんご園の現状などに関心を持ってもらうことができました。



講演後、出演者・関係者で集合写真

ふとうこうの見方が変わるお話会



とりの会

実施期間 R6.10.1 - R6.11.16 補助金額 48,000円 総事業費 53,530円

◆ 主な事業内容

不登校児を持つ保護者の気持ちを少しでも軽く明るく元気にするきっかけづくりのため、よかよか学院校長で元小学校教諭の小塙雅多加氏を講師としてお迎えし、実体験や不登校児を持つ保護者のエピソードなどを通して不登校の別の見方を発見する内容の講演を行いました。講演後、ワークショップを通じて参加者の情報交換を行いました。



チラシ

◆ 事業の効果

同じ悩みを持つ参加者が講演会を聞きながら共感し合うことができました。講演会やワークショップを通して、参加者同士が打ち解け合い気持ちが軽くなり前向きになれる様子がうかがえました。



講演の様子

第3回 弘大カップ



弘前大学将棋部

実施期間

R6.10.1 - R7.2.18

補助金額

50,000円

総事業費

62,408円

◆ 主な事業内容

将棋を始めたばかりの子どもたちや未経験で将棋に興味のある子どもたちに将棋の楽しさを知ることができる機会を提供するため、将棋を始めて間もない小中高生向けの将棋大会と、将棋に興味がある未経験者の子どもたち向けの将棋教室を開催しました。

◆ 事業の効果

参加した子どもたちは、将棋を通じて、同世代の人だけでなく普段関わることのない異なる世代の人とも楽しく交流することができており、弘前の地域コミュニティの発展と活性化に寄与することができたと思います。



大会の様子



表彰の様子

「第13回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」

弘前歩こう会

実施期間 R6.4.1 - R6.10.2 補助金額 500,000円 総事業費 907,665円

❖ 主な事業内容

弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信すること、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」を歩く事業を実施しました。13回目となる今年は、138人が山頂に登頂しました。

❖ 事業の効果

弘前市民や県内各地のみならず、全国から見込みを上回る参加者がありました。昨年同様、70歳以上の高齢者の参加も多く、事業の目的である健康増進の一助にもなったと思います。県外の方々にも喜んでいただき、弘前のPRもすることができました。



みんなでスカイラインを歩いて登りました



スカイラインから見る景色は絶景です！

みんなでテニス

弘前市テニス協会

実施期間 R6.7.1 - R6.12.18 補助金額 378,000円 総事業費 437,239円

❖ 主な事業内容

テニスを普及させ、愛好者を増やし、健康寿命を長くすることで「健康都市弘前」のリーディングプロジェクトの一つである“ひとの健康（すべての市民が長生きできるまちづくり）”への貢献を目指して、日本を代表するテニスプレイヤー井藤祐一氏によるテニス教室を開催しました。

❖ 事業の効果

テニス未経験者はテニスの楽しさを知ることができ、テニス経験者はプロの優れた技術に触れることにより、新たな目標と技術向上の機会を得ました。また、未経験者37名のうち、親子での参加者は24名と、親子でテニスを楽しんでいただけました。参加者にアンケートを行ったところ、「今後もテニスを続けたい」と回答した方が93%となり、今回の参加者がテニス愛好家となり、テニスを継続することにより、健康増進、健康都市弘前の一助となったこと思います。



プロからテニスの楽しさを教えてもらいました！



最後にみんなで集合写真！！

みんなのウォークラリー大会～街の中の小道を歩いてみよう

特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会

実施期間 R6.7.1 - R6.10.23 補助金額 96,000円 総事業費 115,190円

◆ 主な事業内容

楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、ウォークラリー大会を開催しました。コマ図というウォークラリー独特の地図を見ながら散策をし、一緒に歩く仲間と、チェックポイントでの体験やゲーム・問題にチャレンジしながらまちを歩きました。

◆ 事業の効果

参加した人の多くから、「過去に市内で大きな水害があったことを知らなかった。」、「こんな道や絶壁がすぐ近くにあったなんて驚いた。」などのお話を聞きました。来年もチャレンジしたいというグループがほとんどでした。ファミリーコースを設けたことで、普段運動習慣のない主婦の方にも抵抗なく参加できたと好評でした。



チェックポイントでクイズに挑戦



様々な道を歩きます

誰でも参加できるSST講座



弘前誰でも参加できるSSTの会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 24,000円 総事業費 27,755円

◆ 主な事業内容

SST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング）は、地域の中で対人関係や発達障害で悩んでいる方の支援の一つで、精神科領域における認知行動療法です。SSTを地域に定着させ、市民の精神的な健康に貢献するために、誰でも参加できるSST講座を6月から3月まで毎月1回開催しました。

◆ 事業の効果

職場での対人関係が上手くいかずに疲弊していた方が数回の講座参加で自信を持ち、職場で必要な発言ができるようになりました。また、毎回参加した方にとっては困り事を相談し、対応してもらえる場となり、市民の健康増進にも役立ちました。より良い支援をしたいという思いの対人支援者の参加もあり、悩みを持つ方への対応を真剣に考えてもらえる場としても有意義でした。



SST講座のチラシ



SST講座の様子

弘前市交流センターサークル合同発表会



弘前市交流センター合同発表会実行委員会

実施期間 R6.4.20 - R6.10.2 補助金額 50,000円 総事業費 56,197円

◆ 主な事業内容

高齢者の健康維持・認知症予防・誤嚥性肺炎予防のため、また、元気な日々を過ごしていただくため、市内交流センター等でサークル活動（カラオケ・日本舞踊・剣舞・フラダンス他）を行っている方の親睦も兼ねた合同発表会を開催しました。

◆ 事業の効果

カラオケ好きの観客で満員状態で、高齢者が頑張っている姿をたくさんの方に見ていただけました。この発表会を通して、交流センターは市内各地に複数あるということや、様々なサークルが活動しているということ初めて知った方もおり、交流センターや各サークルの活動を知っていただく素晴らしい機会となりました。



手作り看板で会場を彩ります



ステージ発表は大盛況

リズムトレーニング体験会 with 体軸体操



リズムキャラバン青森

実施期間 R6.8.1 - R7.2.20 補助金額 19,000円 総事業費 45,455円

◆ 主な事業内容

親子と高齢者を対象に、リズムトレーニングと体軸体操の体験会を実施しました。体軸体操で体の軸を整えた後、音楽に合わせ楽しく体を動かしながら、運動能力向上、けがの予防、脳の活性化など様々な効果が期待できるリズムステップ・リズムトレーニングを体験してもらいました。

◆ 事業の効果

参加された中高年、子ども、保護者の皆さんには、音楽の効果もあって終始楽しそうにしていました。中高年対象のリズムステップでは、脳への刺激が顕著に現れ、ご自身の認知能力を把握していただき、認知予防のためにもまた参加したいと仰っていました。親子対象の部では、普段あまり体を動かすことのない大人の方たちにも、親子で楽しくジャンプしてもらい、運動効果を体験してもらうことができました。



体験会の様子



楽しく体を動かしました

小さな命を守ろう ニャンちゃん譲渡会

弘前保護猫活動連絡協議会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.25 補助金額 159,000円 総事業費 182,937円

◆ 主な事業内容

地域猫による環境問題が取りざたされているなか、市民に保護猫活動の理解を深めてもらい、動物と暮らし、命を大切にすること、殺処分ゼロを目指すことを目的に、猫の譲渡会を開催しました。また、来場者に対してパンフレットの配布等により猫の正しい飼い方を伝え、野良猫を増やさないための啓発活動を行いました。

◆ 事業の効果

想像以上の方にご来場いただき、保護猫活動についての理解を得ることができました。譲渡会に参加した10匹の猫のうち、7匹に新しい飼い主がみつかりました。また、動物愛護や保護猫活動に対する関心が高まり、事業実施後、野良猫に関する相談や依頼が30件以上寄せられました。



譲渡会の様子



ニャンちゃん

岩木山エコプロジェクト

岩木山観光協会

実施期間 R6.7.1 - R7.1.17 補助金額 498,000円 総事業費 554,331円

◆ 主な事業内容

岩木山の美しい環境を守るため、7月と10月に、岩木山麓で不法投棄物の収集活動を実施しました。また、10月の収取活動後には、活動参加者を対象にエコフォーラムを実施し、参加した実感とSDGsについて話し合いを行うことで、エコロジーに対する理解を深めました。

◆ 事業の効果

今回、HPからの問い合わせで(株)マルハンからの参加要望があり、16人の参加があったほか、岩木に支店をもつ銀行が他の支店にも声掛けをしてくださったことで事業の広がりを感じました。また、岩木振興公社（いわき荘）が参加者用バスを提供してくれ、事業へ協力をしてくださいました。



多くの方に参加いただきました



収集活動の様子



カードゲームあっぷるぱい（牌）を広めりんご栽培の歴史を伝承する

あっぷるぱい（牌）を広める会

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31 補助金額 153,000円 総事業費 170,520円

◆ 主な事業内容

りんご栽培の歴史・偉人・品種について楽しく学ぶことのできるカードゲーム「あっぷるぱい（牌）」の大会を7月と12月にりんご公園で開催しました。大会の前半にりんご栽培の歴史講座を実施し、りんごの歴史に興味を持つ人の増加につなげました。

◆ 事業の効果

カードゲームを通して、品種名の由来や、品種が誕生した地、収穫時期など、これまで以上にりんごに興味を持っていただくことができました。基幹産業であるりんご栽培に誇りを持ち、市民一人一人が語り部となっていく土台ができました。カードゲームと併せて必ず紙芝居や講話を続けてきた成果として、歴史の授業の依頼も増えました。



大会のチラシ



大会前の講話の様子



真剣勝負です！

第4回 弘前さくら夢project～ 小野伸二サッカー教室

NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト

実施期間 R6.4.1 - R6.10.29 補助金額 500,000円 総事業費 1,080,124円

◆ 主な事業内容

世界で活躍した現役プロサッカー選手と元プロサッカー選手（小野伸二氏・三浦泰年氏・桜井孝司氏）を招いてサッカー教室を開催しました。プロのサッカー選手から直接指導を受けることで、プロの技術とスポーツの楽しさを学ぶことができました。

◆ 事業の効果

世界で活躍したトッププレイヤーが弘前でサッカー教室を開催することにより、子どもたちの夢を育むことができました。また、スポーツを心から楽しむという機会を提供できました。「上手くなると楽しくなる。楽しいから続けたくなる。続けていくと仲間が出来る。仲間ができると長続きする。」このスパイラルが生涯スポーツとしても期待できます。



プロの技術を間近で感じました



最後にみんなで集合写真！！

防災・地域づくり「第7回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」

西部仲町自主防災会

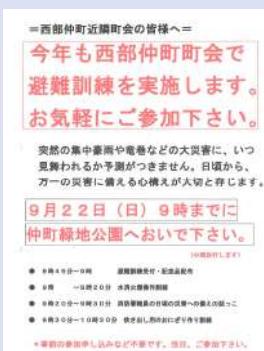
実施期間 R6.4.1 - R6.9.30 補助金額 30,000円 総事業費 73,617円

◆ 主な事業内容

有事の際に地域住民が自助・共助のもと的確に対応できるよう、西部仲町の住民と近隣町会の住民を対象として防災訓練を実施しました。当日、朝から雨だったため、藤代消防職員による消火器使用訓練・防災講座は中止としました。また防災資機材使用訓練も台帳照合確認に変更しました。住民避難訓練及び炊き出し訓練は、予定通り実施しました。

◆ 事業の効果

いつどのような災害に見舞われても、日頃からの備えと行動を認識していれば安全安心な対応も可能となるものと思います。自助が基本ですが、災害には共助も欠くことは出来ないものと思います。この訓練を通じて、住民が災害について関心を持ち、また自助の努力をするきっかけになったと思います。



チラシ



炊き出し訓練の様子

大仏公園あじさいまつり

石川町会

実施期間 R6.4.1 - R6.11.12 補助金額 495,000円 総事業費 571,915円

◆ 主な事業内容

市民の皆さんに、大仏公園に咲き誇る美しいあじさいで安らぎの場を提供することを目的に「あじさいまつり」を開催しました。たくさんのあじさいに囲まれ、来園者が気持ちよく散策できるよう、開催期間中は、公園の見回り、ゴミ拾い等、毎日 2 人体制で実施しました。

◆ 事業の効果

あじさいまつりを楽しみにしている市民の皆さんのが待ち切れず、6月中旬頃から来園者が多くなりました。少しは周知されてきたのかなと思います。アナベルの植樹も話題になりました。30m・50m走、ケンケン遊びも、たくさん楽しんでもらいました。



アナベルという品種のあじさい



チェックポイントクイズを行いました

富田清水町会創立70周年記念誌発行事業

富田清水町会

実施期間 R6.4.1 – R6.10.28 補助金額 495,000円 総事業費 550,000円

◆ 主な事業内容

町会創立70周年の節目にあたり、町会のこれまでの歴史や活動、青年会のねぶた運行事業などをまとめた記念誌を作成しました。また自主防災組織の防災計画や各種規約等も一体的にまとめ、次世代の町会の担い手に継承し、町会の発展とさらなる活性化を図りました。

◆ 事業の効果

町会の清水の維持・保存やねぶた祭り参加の歴史を振り返り、先達の功績に触れることで、地域への愛着を深めることができました。また、今後の町会活動の担い手にとって、歴史と実績について理解を深めることができたとともに、記念誌各箇所に解説を設け、町会活動のあり方について考えるきっかけとなり、今後の町会活動の一助になりました。周辺の町会が参加する地区町長会議の席上で配布説明したところ、自分たちの町会運営の参考になったとの評価を受けました。



完成した記念誌



富田清水町会創立70周年記念式典の様子



乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動

乳井町おこし協力会

実施期間 R6.4.1 – R7.1.14 補助金額 148,000円 総事業費 165,323円

◆ 主な事業内容

乳井地区（茶臼館や歴史の径散歩コース、ため池周辺）の草刈り及び散歩道の整備活動を実施したほか、町会の防火体制強化として防火水槽を整備し、20cm深くすることができました。また、地域住民の参加を図りながら、ホタルの観察会を実施しました。

◆ 事業の効果

継続して整備してきたことで、皆さんから好評をいただいています。茶臼館の案内標識はPR効果があり大変助かるようです。ホタルの観察会は多くの子どもたちに参加していただけたので良かったです。



自分たちの手で舗装作業を行いました



乳井町おこし協力会のみなさん

子どもの居場所 あさひ寺子屋

子どもの居場所 あさひ寺子屋

実施期間 R6.4.1 - R6.10.4 補助金額 50,000円 総事業費 61,762円

◆ 主な事業内容

主に朝陽学区の小学生を対象に、清安寺で居場所づくりの事業を2回実施しました。学生団体「ひろエネ」とソーラーランタンを作ったり、ALTと英語で遊ぶなど、様々な体験を行いました。お昼は地域の方の協力により、カレーを作つてみんなで食べました。

◆ 事業の効果

継続して実施していくなかで段々と事業が地域の中で認知されてきて、地域の方々や、学校、学生ボランティアや他の団体からの協力が得られるようになり、つながりができてきました。大学生と制作をしたり、お寺を見学して学ぶなど、子どもたちに様々な体験をさせることができました。



チラシ



お寺の中で様々な催しを体験しました！



BANRYU大作戦 ~その向こうへ～ by Itaniity

Itaniity Project実行委員会

実施期間 R6.7.1 - R6.11.10 補助金額 282,000円 総事業費 463,152円

◆ 主な事業内容

令和4年夏に発生した豪雨災害で水没した岩木河川公園を利用し、バンド・スケートボード等、地域住民の発表をメインとした復興イベントを開催しました。地域に新たな活気を生み出し、地域住民を元気づけたり、地元の良さを再認識してもらう機会となりました。

◆ 事業の効果

市町村の枠を超えた新たなイベントとして、弘前市・板柳町両地域を盛り上げることができました。弘前市と板柳町、バンドとスケーターという今までにない新しい交流の場となりました。地域の子どもや市内の学生も出演した事で、より多くの子どもたちに楽器やスケートボードを体験してもらうきっかけになりました。



バンドステージ



体験も大盛況！



スケーターのみなさん

地域発掘ワークショップ

楽しいね !! 東目屋実行委員会

実施期間 R6.7.1 ~ R7.1.9 補助金額 20,000円 総事業費 22,394円

◆ 主な事業内容

東目屋地区に住む中学生と一般の住民を対象に、それぞれまちづくりのワークショップを開催しました。自分たちの住む地域の課題について考え、ファシリテーション形式で意見を出し合いました。出た意見は地域住民で共有し、地区内各組織で解決に向かうための方策について取り組むきっかけを作りました。



様々な世代の方が集まりました

◆ 事業の効果

参加者は広い世代から集まり、新たな交流の機会となりました。地域行事が減り、集う機会が減少している今、集うということの重要性に気付いてもらえたと思います。普段思っている意見も、表明する場所がなければ埋もれてしまいますが、今回のワークショップで意見出しをしたことで、意見が表に出て、共有できたものも多数ありました。



班で出た意見を発表

十面沢お山の会（お山参詣）

十面沢お山の会

実施期間 R6.7.1 ~ R7.1.14 補助金額 242,000円 総事業費 386,845円

◆ 主な事業内容

五穀豊穫を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を実施しました。次世代にこの行事を継承していくため、準備段階からの参加を地域住民に呼びかけ、子どもたちの囃子練習の実施、町内・近隣町会への広報活動を行いました。旧暦の7月29日に町内運行、裾野中学校等で披露後、岩木山神社に参詣し、五穀豊穫、家内安全を祈願しました。



幟旗作成の様子

◆ 事業の効果

小学校の参観日に合わせ、お囃子で使う太鼓や手振り鐘の展示やお山参詣の説明と参加者募集のパネル展示を行った結果、子どもたちだけでなく保護者にも知っていただく機会となりました。お山参詣当日は、お囃子の方々の声だけで多数の参加者があり、地域の中学生の参加者も増えました。町内や近隣地域だけではなく、他地域の方とも交流でき、お山参詣を通して地域を活性化することができました。



お山参詣の様子

いしかわ夏祭り／山車運行

いしかわ夏祭り／山車実行委員会

実施期間 R6.7.1 ~ R6.9.20 補助金額 265,000円 総事業費 350,376円

❖ 主な事業内容

約40年前まで送り盆として石川町会で行われていた山車運行を石川中町内で復活させるため、実行委員会を立ち上げ、新たな夏祭りとして企画しました。お昼はキッチンカーや屋台の出店、よさこいや歌のステージを楽しみ、夜は山車運行と花笠踊りで町内を練り歩きました。

❖ 事業の効果

実施した中町内の人からは、「今までない祭りのあり方で、楽しめた。」という声が多数ありました。事業を実施したことにより「何もない町」という町民の心のモヤモヤがなくなりました。また、地域住民同士の新たなコミュニケーションのきっかけとなり、地域に元気と活気を取り戻すことができました。



美しい山車が復活！



日中はよさこいやライブを楽しみました



鬼榎地域「歴史と伝説の里づくり事業」

歴史と伝説の里「鬼沢の会」

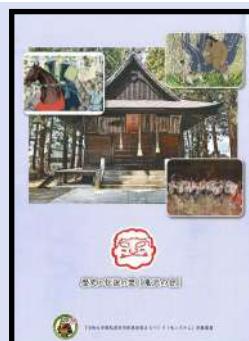
実施期間 R6.10.1 ~ R7.3.31 補助金額 471,000円 総事業費 524,110円

❖ 主な事業内容

地域の方を中心に鬼沢地域の価値を再確認することで、地域の史跡や歴史等の地域資源を守り、後世へ伝える人材を育成することを目的に、地域住民向けに鬼沢地域の由来・歴史や伝説に関する情報を紹介する情報誌「鬼沢まるごと事典」を作成したほか、鬼沢の歴史を深掘りするトークイベントを実施しました。

❖ 事業の効果

「鬼沢まるごと事典」は、完成報告と毎戸配布時に地域住民から、「良いものができた」と好評でした。トークイベントは、講師のお二人による講演が大変面白く、参加者からの質疑応答と意見交換も大いに盛り上がりいました。参加者からは「このようなイベントをまた開いてほしい」と好評でした。



完成した「鬼沢まるごと事典」



トークイベントの様子

楽しみながら学ぶ！小比内町会防災体験会



小比内町会子ども会

実施期間 R6.7.1 - R6.8.7 補助金額 13,000円 総事業費 15,413円

◆ 主な事業内容

町会内の研修会館で親子を中心とした防災講座を実施しました。災害発生時にできるだけ近い状況で、実際に調理を体験しました。キャンプ要素や花火などの外遊びも取り入れ、楽しみながら防災を学び、町会内の交流も図りました。

◆ 事業の効果

初めての事業だったため、事前にリハーサルを行いました。その経験から事業実施当日には非常時用に購入したメスティンを自分で持参したり、バッテリーやLEDライト等の防犯グッズを自分たちで揃えて参加された方もいました。災害時のために何が必要なのか、足りない防災グッズは何なのかを体験を通じて整理できました。



チラシ



簡単に作れる防災食の体験

さくらまつり及びりんご花まつり運行バスロケーション発信事業

弘前大学 丹波研究室

実施期間	R6.4.1 - R7.2.28	補助金額	492,000円	総事業費	546,920円
------	------------------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

さくらまつりからりんご花まつりまでの期間を通して、バスに発信機を取り付けて、リアルタイムの運行情報を発信しました。バス利用のストレスが軽減されることで、公共交通機関の利用を促進し、公園周辺のアクセス改善と交通混雑の緩和を図りました。

❖ 事業の効果

観光客や市民がリアルタイムでバス運行情報を簡単に取得でき、待ち時間の削減や渋滞緩和に寄与しました。同時に、移動効率の向上から滞在時間が増え、地元商店や飲食店の利用機会も拡大し、地域経済の活性化に貢献したと考えられます。まつり期間中の混雑ストレスが軽減され、会場周辺の交通状況も改善された結果、市民生活への負担が減少しました。



Webページの様子



Webページの様子

第九回全日本横笛コンクールおよび弘前ねぷたまつりPR事業

津軽笛地域づくり実行委員会

実施期間	R6.4.1 - R7.3.28	補助金額	0円	総事業費	930,734円
------	------------------	------	----	------	----------

❖ 主な事業内容

津軽笛を通した地域の発展、PRを目的として、津軽笛によるねぷた囃子の生演奏のコンクールを実施しました。昨年から始めたオンライン視聴も好評でした。出場者の小学校への訪問演奏も再開し、全国トップレベルの演奏を児童の皆さんに楽しんでいただきました。

❖ 事業の効果

弘前において日本各地の横笛奏者による生演奏を聴くコンクールを開催することができ、ねぷた囃子の魅力を改めて知っていただくことができました。また、ねぷた囃子と横笛の演奏を主とした学校訪問を開催した事で、若い世代への文化の定着を図ることができました。



コンクール出場者の集合写真



小学校への訪問演奏

弘前5大学サークルガイド

学生団体@ぼくらしnext

実施期間 R6.4.1 - R7.3.31

補助金額 167,000円

総事業費 186,273円

◆ 主な事業内容

弘前の学生の魅力的な活動をもっと多くの人に知つてもらうことや、地域と学生団体・学生団体同士の新たなつながりを生み出すことを目的として、5大学の学生団体の活動情報を掲載するWebサイトを開設しました。また、Webサイトの認知を広げるための「開設キャンペーン」を実施しました。

◆ 事業の効果

Webサイトを通じて各大学のさまざまな学生活動の情報が一目で分かるようになり、学生が弘前のまちで活動を継続・着手しやすくなりました。また、地域の事業者や団体にとっても、学生との連携がよりスマートに行える環境が整備され、実際にWebサイトを通じて特定の学生団体を見つけ、共同でイベントを開催したり、自身の施設に学生団体を招いて活動を行うなど、具体的な成果を挙げた事業者もいました。



Webサイト作成の様子



開設キャンペーン時に配布したチラシ

弘前のカフェ・喫茶店を広くもっと使ってもらう広報活動

学生団体Magnify HIROSAKI

実施期間 R6.4.1 - R6.12.27

補助金額 353,000円

総事業費 392,579円

◆ 主な事業内容

弘前のカフェ・喫茶店の利用促進や、利用客のリテラシーの向上を目指し、「勉強や仕事、読書に利用して良いか」、「何時間滞在可能か」など、各店舗の情報をまとめたフリーペーパーを作成し配布したほか、弘前経済新聞のサイト上でも情報を紹介しました。

◆ 事業の効果

取材店舗にて、様々な年代の方にフリーぺーパーを手に取っていただきました。実際に手に取った方からは、「勉強やパソコンを利用して良いかわかるのが便利だ」、「行ったことがないカフェを知ることができた」などの感想があり、弘前のカフェや喫茶店を使用しやすくするという目的を達成することができたと思います。



フリーペーパーの内容は弘前経済新聞でも見ることができます！



取材の様子

弘前ねぶたまつりねぶたロケーションリアルタイム発信事業

弘前大学 丹波研究室

実施期間 R6.7.1

- R7.2.27

補助金額 500,000円

総事業費 826,100円

◆ 主な事業内容

観光客や地元住民が見たいねぶたをスムーズに鑑賞し、よりねぶたを楽しむことを目指し、ねぶたまつりの期間中、すべてのねぶたにGPS機器を搭載し、Webページを通して運行中の現在位置をリアルタイムに発信しました。ねぶた絵が描かれたQRコード付のうちわを配布して、サイトの周知を行いました。



Webページの様子



◆ 事業の効果

すべてのねぶたの運行状況が一目で分かるようになり、高齢者や子連れの家族を含む多くの世代が気軽にまつりを楽しめるようになりました。遠方からの来訪者も、視覚的なルート表示で迷いが減り、周辺の商店や飲食店などへの来訪時間増加が見込めました。さらに、地元住民含め全体の一体感と市民の誇りが高まり、文化理解や継承、観光誘致にも寄与することができました。



Webページを周知するうちわ

夏休み親子でワークショップ

手作り工房【さーくる】

実施期間 R6.7.1

- R6.9.30

補助金額 181,000円

総事業費 230,982円

◆ 主な事業内容

世代間交流と子どもたちのものづくりへの興味を引き出すことを目的に、夏休み期間に親子で参加できるものづくりのワークショップを開催しました。12名の講師に来ていただき、ビーズブレスレットやスイーツデコなど、親子で楽しめるワークショップを実施していただきました。



ワークショップの様子

◆ 事業の効果

参加してくれた親子は、会話をしながら楽しく作っていて、親子のコミュニケーションの時間になりました。また、宮川町会では町会員に参加費を補助し、ワークショップへの参加を促してくれました。子どもたちが自分たちで作った作品を見て喜んでいる姿が印象的でした。



色々なワークショップが用意されました

地方にくらすLGBTQの理解度up・応援事業

NPO法人 しののベース

実施期間	R6.7.1 - R7.1.6	補助金額	364,000円	総事業費	404,900円
------	-----------------	------	----------	------	----------

◆ 主な事業内容

LGBTQが身近であることを認知し、性の多様性を認め合い個性を尊重して自分らしく生きられる街にするため、LGBTQに関する当事者の方を講師にした勉強会と当事者の方の講演会や当事者サークルの活動内容のパネル展示などのイベントを行いました。

◆ 事業の効果

当事者の方をはじめ、LGBTQについて知らない方々に、LGBTQについて知っていたら機会を作ることができました。また、SNSで発信することで、しののベースがLGBTQの応援活動をしていることを知っていました。イベントに足を運ぶことができない当事者の方々に、弘前でLGBTQに関心を持っている団体がいることをアピールできました。



イベントの周知



応援グッズ作成ワークショップ

今ここに！～2024ほぐしのワークからステージへ～

みやぞのママストレッチ



実施期間	R6.4.1 - R6.9.20	補助金額	50,000円	総事業費	86,630円
------	------------------	------	---------	------	---------

◆ 主な事業内容

日頃、自分のことは後回しになっている子育て世代や、やりたいことを置いてきてしまったと思っている方に向けて、ダンスのワークショップと発表会を開催し、自分を振り返り、自分の本音に気づく機会を提供しました。

◆ 事業の効果

バレエの発表参加者は、皆で協力しながら練習や準備に邁進し、達成感と感動に溢れていて、貴重な体験になったと思います。観客からは「いろいろな踊りを知ることができた。リコーダーなどの重奏も初めて聴いた。ママたちの一生懸命さに感動。様々な年齢の出演者がいて力を得た。」などの声がありました。



イベントチラシ

ステージ発表の様子

💡 1%システムのご紹介💡

制度について

ガイドブック（募集要項）

応募要件や、事業の申請から事業完了までの流れ、Q&A、申請書類の記入例など詳しく知ることができます。



市ホームページ

制度の詳細は、1%システムホームページをご覧ください。



<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/ichi-per/>

採択団体研修交流会

学ぶ機会を提供

1%採択団体が課題に挙げている事項等をテーマに、研修会を実施しています。



他団体と交流し情報交換をする場

1%採択団体が互いの活動を知る、情報交換をする場として交流会を実施しています。

まちづくり情報の発信

SNSで団体のイベント情報や活動内容を発信しています

Instagram



Facebook



X (旧Twitter)



お問い合わせ

弘前市 市民協働課 協働推進係

TEL : 0172-40-7108 (直通) FAX : 0172-40-2250 (直通)

Email : shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp